

第1号様式（第6条）
発送する日を記入してください

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金 申請書

令和 年 月 日

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
理事長 布留川 信行 様

押印してください

職名を記入してください

(申請者)

所在地 〒***-***

横浜市中区山下町***

事業者名 株式会社***フードサービス

代表職・氏名 代表取締役社長 観光 花子

印

関係書類を添えて、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金の申請をします。

1 助成対象経費及び助成申請額

(1) 助成対象経費

1,009,621 円 (事業計画書「(a)」の額)

(2) 助成申請額

200,000 円 (事業計画書「(d)」の額)

2 実施内容

事業計画書（第2号様式）のとおり

3 添付書類

- 事業計画書（第2号様式）
- 役員氏名一覧（第3号様式）
- 発行から3か月以内の法人登記簿謄本（履歴事項全部証明書）の写し。個人事業主の場合は開業届の写し
企画書を補完する書類
- 直近1年分の法人市民税、事業所税、固定資産税および都市計画税の納税証明書
- 非課税確認同意書
※事業所税、固定資産税および都市計画税において非課税項目がある場合のみ（第4号様式）
- 見積書等、助成対象経費積算の根拠となる書類の写し
- その他理事長が必要と認める書類

**新型コロナウイルス感染症の影響に伴う
市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金 事業計画書**

1 申請者概要

事業者等名称	名称	(フリガナ) カブシキガイシャ ***フードサービス	参考資料として企業パンフレット等の添付も可
		株式会社 ***フードサービス	
賛助会員の確認	以下のいずれかを選択してください。 1. <input type="checkbox"/> 横浜観光コンベンション・ビューローの賛助会員である(2020年4月1日現在) 2. <input checked="" type="checkbox"/> 横浜観光コンベンション・ビューローの賛助会員ではない		
業種	上記「賛助会員の確認」で「2」を選択した申請者は、「別表2」から該当する業種の番号を記載してください。		番号: 761
事業概要	主要製品やサービス、事業等について記載してください。 横浜市中区内で、レストラン2店舗(中区山下町*番地、相生町*)を営業しており、通常はランチ営業とディナー営業を行っている。		
常時使用する従業員数	6	人	*常時使用する従業員がいなければ、「0人」と記入してください。
みなし大企業への該当	<input checked="" type="checkbox"/> 次のいずれにも該当しない <input type="checkbox"/> 次のいずれかに該当する		
	・一の大企業(中小企業等以外の者)が発行済株式総数又は出資総額の2分の1以上を所有又は出資している		
	・複数の大企業が発行済株式総数又は出資総額の3分の2以上を所有又は出資している		
	・役員の半数以上を大企業の役員又は社員が兼務している		
連絡担当者	(フリガナ)	カンコウ ハナコ	
	氏名	観光 花子	
	住所	(〒***-****)	
		横浜市中区山下町****	
	電話番号	045-***-****	
E-mail	*****@*****.****		
新型コロナウイルス感染症による影響	経営状況の悪化、事業継続のために対応した内容などを記載してください。 緊急事態宣言以降、時間を短縮して営業を続けたが、在宅勤務の実施などの影響により、3~4月は、平日を中心としたビジネス客が昨年比70%減少。さらに土日の観光客の落ち込みは激しく、昨年比90%減少となっている。		

2 助成を希望する事業

(いずれかを選択)	簡潔にわかりやすく記入してください		
<input checked="" type="checkbox"/>	(1) 現在の危機的状況に対応するために実施する事業		
<input type="checkbox"/>	(2) 回復期を見据えた誘客促進・受入環境整備のための事業		
事業の詳細			
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民、オフィスを対象としたテイクアウト&デリバリーの実施・5月1日より体制を整え、店舗公式HPから事前予約によるフード宅配を開始。 ・予約対応端末としてノートPC(1台)、炊飯器、テイクアウト用容器等を購入 ・近隣へのポスティング用としてチラシ(3,000部)を作成し、PRを行っている。また、デリバリー用バイクを購入し、近隣区への配送にも対応している。 			

3 事業予定経費

(単位:円)

No	助成対象経費 項目	税別金額	消費税額
1	ノートPC (1台)	228,000	22,800
2	業務用炊飯器(6.0ℓ)	25,766	2,576
3	テイクアウト用使い捨て容器(2,000食分)	32,855	3,285
4	ポストイングチラシ作成 (3,000部)	25,000	2,500
5	デリバリー用バイク (1台)	698,000	69,800
6			
7			
合計		(a) 1,009,621	

※消費税は助成対象外のため、税別価格の合計が助成対象経費となります。

※見積書等、助成対象経費積算の根拠となる書類の写しを添付してください。

添付する見積書等の右上に、同じ番号を記入してください

4 他の補助金について

国、神奈川県、他団体等からの補助金等がある場合のみご記入ください。

No	補助金等の名称	交付(予定)額
1	小規模事業者持続化補助金	500,000
2		
3		
合計		(b) 500,000

5 助成申請額

助成対象経費

国等の補助金

$$\left((a) \quad 1,009,621 - (b) \quad 500,000 \right) \times 2/3 = (c) \quad 339,000 \text{ 円}$$

*1,000円未満は切り捨て

助成申請額：(C)、20万円のうち、低い額

(d) 200,000 円

下記の内容を承諾する場合は にチェックを入れてください。

<input checked="" type="checkbox"/> 下記の内容に反した場合は、助成金全額の返還請求に応じます。	添付する交付決定通知書等の右上に、同じ番号を記入してください
<ul style="list-style-type: none"> ・申請者は、大企業及びみなし大企業ではありません。 ・同一内容で横浜市に補助金等を申請していません。 ・同一内容で国や神奈川県、その他団体等に補助金等の申請する場合は、その申請額（交付決定済の場合は交付決定額）を報告します。 ・申請者は、市税・県税及び横浜市・神奈川県に対する債務の支払等の滞納はありません。 ・申請者は、暴力団及びその他の反社会的勢力ではなく、役員にも暴力団員及びその他の反社会的勢力の構成員はおりません。（当財団は、必要があるときは、横浜市暴力団排除条例第8条に基づき暴力団でないことを神奈川県警察本部長に対して確認を行います。） ・申請者は、事業を営むに当たって関連する法令及び条例等を遵守しています。 ・申請者は、虚偽の申請、報告など助成金の交付に関して虚偽の報告等の不正行為を行いません。 	

第4号様式（第6条）

事業所税、固定資産税及び都市計画税
の納税証明書を提出しない場合、必ず
本紙を提出してください

（下記の税につき、非課税の場合のみ提出してください。 また、設立後1年未満の事業者は提出の必要はありません。）

非課税確認同意書

該当の有無 (非課税の場合は○)	税目
○	事業所税
	固定資産税及び都市計画税

*法人市民税については、非課税の場合は「滞納がない証明書」を提出してください。

上記税目について、課税がされていないことを申告します。

また、上記税目について、滞納がないことを確認するため、本様式に記載された情報を横浜市財政局に照会することについて、同意します。

職名を記入してください

令和 2 年 6 月 10日

〒****-****
所在地 横浜市中区山下町***
事業者名 株式会社***フードサービス
代表者職 代表取締役社長
氏 名 観光 花子

印

押印してください

事業所名	所在地
本社・店舗	横浜市中区山下町***
	横浜市中区相生町***

*横浜市市内に所在するすべての、事業所（事務所、店舗、工場など）について記載してください。

*記載欄が不足した時は適宜追加してください。

発送する日を記入してください

第9号様式（第10条）

令和2年9月10日

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金完了報告書

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
理事長 布留川 信行 様

押印してください

職名を記入してください

(申請者)

所在地 〒***-****

横浜市中区山下町***

事業者名 株式会社***フードサービス

代表職・氏名 代表取締役社長 観光 花子 ㊞

(担当者)

部署名 総務課

担当者名 文化 一郎

TEL ***-***-*** FAX ***-***-***

E-mail: ****@*****

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金に申請した事業が完了したので、添付のとおり報告します。

添付書類

- 1 事業実績報告書（第10号様式）
- 2 助成対象経費全額の支払完了を証明する書面の写し（領収書その他支払いを証明する書面）
- 3 国等の補助金の交付額を証明する書面の写し
- 4 その他理事長が必要と認める書類

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う
市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金 事業実績報告書

1 事業実績

(1) 実施期間

令和2年4月15日

～

令和2年6月15日

詳細に記入してください
助成金で作成したチラシなどは
一緒に提出してください

(2) 実施内容及びその効果

事前準備が終了した5月1日からテイクアウト・デリバリー事業を開始した。当初は自前のバイクでのみ宅配していたが、途中から大手宅配サービスに登録し、一日平均***食を販売することができた。店舗での収入が大きく減少する中、テイクアウト・デリバリーで*万円/日の売り上げを得ることができ、売り上げ減少の補填には及ばないものの、事業継続の一助となっている。

また、チラシ配布がきっかけとなり、近隣で開所している学童保育施設からも注文が入るようになり、配食数は少ないものの定期的な納入先を獲得することができると、未だ先行きが不透明な中、新たな事業展開を進めることができた。

2 事業実績経費

No	助成対象経費 項目	税別金額	消費税額
1	ノートPC (1台)	228,000	22,800
2	業務用炊飯器(6.0ℓ)	25,766	2,576
3	テイクアウト用使い捨て容器(1,000食分)	32,855	3,285
4	ポスティングチラシ作成 (3,000部)	25,000	2,500
5	デリバリー用バイク (1台)	698,000	69,800
合計		(e) 1,009,621	

(単位：円)

※消費税は助成対象外のため、税別価格の合計が助成対象経費となります。

※領収書等の助成対象経費全額の支払いを完了する根拠となる書類の写しを添付してください。

3 他の補助金について

国、神奈川県、他団体等からの補助金等がある場合のみご記入ください。

No	補助金等の名称	交付（予定）額
1	小規模事業者持続化補助金	500,000
2		
3		
合計		(f) 500,000

※国等の補助金の交付額を証明する書面の写しを添付してください。

4 交付申請額

助成対象経費

国等の補助金

$$\left(\begin{array}{|c|} \hline \text{(e)} \quad 1,009,621 \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{(f)} \quad 500,000 \\ \hline \end{array} \right) \times \frac{2}{3} = \begin{array}{|c|} \hline \text{(g)} \quad 339,000 \\ \hline \end{array} \text{円}$$

* 1,000 円未満は切り捨て

助成申請額 : (g)、20 万円のうち、低い額 (h) 200,000 円

第10号様式（第13条 特例申請専用様式）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う
市内観光・MICE関連事業者緊急支援助成金 事業実績報告書

1 申請者概要

事業者等名称	名称	(フリガナ) カブシキガイシャ ***フードサービス 株式会社 ***フードサービス	参考資料として企業パンフレット等の添付も可
賛助会員の確認	以下のいずれかを選択してください。 1. <input type="checkbox"/> 横浜観光コンベンション・ビューローの賛助会員である(2020年4月1日現在) 2. <input checked="" type="checkbox"/> 横浜観光コンベンション・ビューローの賛助会員ではない		
業種	上記「賛助会員の確認」で「2」を選択した申請者は、「別表2」から該当する業種の番号を記載してください。		番号: 761
事業概要	主要製品やサービス、事業等について記載してください。 横浜市中区内で、レストラン2店舗(中区山下町*番地、相生町*)を営業しており、通常はランチ営業とディナー営業を行っている。		
常時使用する従業員数	6	人	*常時使用する従業員がいなければ、「0人」と記入してください。
みなし大企業への該当	<input checked="" type="checkbox"/> 次のいずれにも該当しない <input type="checkbox"/> 次のいずれかに該当する ・一の大企業(中小企業者等以外の者)が発行済株式総数又は出資総額の2分の1以上を所有又は出資している ・複数の大企業が発行済株式総数又は出資総額の3分の2以上を所有又は出資している ・役員の半数以上を大企業の役員又は社員が兼務している		
連絡担当者	(フリガナ)	カンコウ ハナコ	
	氏名	観光 花子	
	住所	(〒***-****) 横浜市中区山下町****	
	電話番号	045-***-****	
	E-mail	*****@*****	
新型コロナウイルス感染症による影響	経営状況の悪化、事業継続のために対応した内容などを記載してください。 緊急事態宣言以降、時間を短縮して営業を続けたが、在宅勤務の実施などの影響により、3~4月は、平日を中心としたビジネス客が昨年比70%減少。さらに土日の観光客の落ち込みは激しく、昨年比90%減少となっている。		

2 助成を希望する事業

(いずれかを選択)	簡潔にわかりやすく記入してください	
<input checked="" type="checkbox"/>	(1) 現在の危機的状況に対応するために実施する事業	
<input type="checkbox"/>	(2) 回復期を見据えた誘客促進、受入環境整備のための事業	
事業の詳細	・近隣住民、オフィスを対象としたテイクアウト&デリバリーの実施・5月1日より体制を整え、店舗公式HPから事前予約によるフード宅配を開始。 ・予約対応端末としてノートPC(1台)、炊飯器、テイクアウト用容器等を購入 ・近隣へのポスティング用としてチラシ(3,000部)を作成し、PRを行っている。また、デリバリー用バイクを購入し、近隣区への配送にも対応している。	

3 事業実績

(3) 実施期間

令和2年4月15日 ~ 令和2年6月15日

(4) 実施内容及びその効果

詳細に記入してください
助成金で作成したチラシなどは一緒に提出してください

事前準備が終了した5月1日からテイクアウト・デリバリー事業を開始した。当初は自前のバイクでのみ宅配していたが、途中から大手宅配サービスに登録し、一日平均***食を販売することができた。店舗での収入が大きく減少する中、テイクアウト・デリバリーで*万円/日の売り上げを得ることができ、売り上げ減少の補填には及ばないものの、事業継続の一助となっている。

また、チラシ配布がきっかけとなり、近隣で開所している学童保育施設からも注文が入るようになり、配食数は少ないものの定期的な納入先を獲得することができたなど、未だ先行きが不透明な中、新たな事業展開を進めることができた。

4 事業実績経費

(単位：円)

No	助成対象経費 項目	税別金額	消費税額
1	ノートPC (1台)	228,000	22,800
2	業務用炊飯器(6.0L)	25,766	2,576
3	テイクアウト用使い捨て容器(2,000食分)	32,855	3,285
4	ポストイングチラシ作成(3,000部)	25,000	2,500
5	デリバリー用バイク(1台)	698,000	69,800
6			
7			
合計		(e) 1,009,621	

※消費税は助成対象外のため、税別価格の合計が助成対象経費とな

※領収書等の助成対象経費全額の支払いを完了する根拠となる書類

添付する見積書等の右上に、同じ番号を記入してください

5 他の補助金について

国、神奈川県、他団体等からの補助金等がある場合のみご記入ください。

No	補助金等の名称	交付(予定)額
1	小規模事業者持続化補助金	500,000
2		
3		
合計		500,000

添付する交付決定通知書等の右上に、同じ番号を記入してください

※国等の補助金の交付額を証明する書

6 交付申請額

助成対象経費

国等の補助金

$$\left(\begin{array}{|c|} \hline \text{(e)} \quad 1,009,621 \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{(f)} \quad 500,000 \\ \hline \end{array} \right) \times 2/3 = \begin{array}{|c|} \hline \text{(g)} \quad 339,000 \\ \hline \end{array} \text{ 円}$$

助成申請額 : (g) 、20 万円のうち、低い額

(h) 200,000

*1,000 円未満は切り捨て

円

下記の内容を承諾する場合は にチェックを入れてください。

下記の内容に反した場合は、助成金全額の返還請求に応じます。

- ・申請者は、大企業及びみなし大企業ではありません。
- ・同一内容で横浜市に補助金等を申請していません。
- ・同一内容で国や神奈川県、その他団体等に補助金等の申請する場合は、その申請額（交付決定済の場合は交付決定額）を報告します。
- ・申請者は、市税・県税及び横浜市・神奈川県に対する債務の支払等の滞納はありません。
- ・申請者は、暴力団及びその他の反社会的勢力ではなく、役員にも暴力団員及びその他の反社会的勢力の構成員はおりません。（当財団は、必要があるときは、横浜市暴力団排除条例第8条に基づき暴力団でないことを神奈川県警察本部長に対して確認を行います。）
- ・申請者は、事業を営むに当たって関連する法令及び条例等を遵守しています。
- ・申請者は、虚偽の申請、報告など助成金の交付に関して虚偽の報告等の不正行為を行いません。

第 14 号様式 (第 13 条) **発送する日を記入してください**

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 市内観光・M I C E 関連事業者緊急支援助成金 申請書 兼 完了報告書

令和 年 月 日

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
理事長 布留川 信行 様

押印してください

(申請者)

**職名を記入してください
してください**

所在地 〒* * * * - * * * *

横浜市中区山下町 * * *

事業者名 株式会社 * * * * フードサービス

代表職・氏名 代表取締役社長 観光 花子

㊞

関係書類を添えて、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市内観光・M I C E 関連事業者緊急支援助成金事業の申請及び完了報告をします。

1 助成対象経費及び助成申請額

(1) 助成対象経費

1,009,621 円 (事業実績報告書 特例申請専用様式「(e)」の額)

(2) 助成申請額

200,000 円 (事業実績報告書 特例申請専用様式「(h)」の額)

2 実施内容

事業実績報告書 (第 10 号様式 特例申請専用様式) のとおり

3 添付書類

- (1) 事業実績報告書 (第 10 号様式 特例申請専用様式)
- (2) 役員氏名一覧 (第 3 号様式)
- (3) 発行から 3 か月以内の法人登記簿謄本 (履歴事項全部証明書) の写し。個人事業主の場合は開業届の写し
企画書を補完する書類
- (4) 直近 1 年分の法人市民税、事業所税、固定資産税および都市計画税の納税証明書
- (5) 非課税確認同意書
※事業所税、固定資産税および都市計画税において非課税項目がある場合のみ (第 4 号様式)
- (6) 助成対象経費全額の支払完了を証明する書面の写し (領収書その他支払いを証明する書面)
- (7) 国等の補助金の交付額を証明する書面の写し
- (8) その他理事長が必要と認める書類